

# まぶい

坂井市議会  
PRマガジン

## Topics

- ・高校生・市文協丸岡支部と  
意見交換をしました ..... 1
- ・予算特別委員会 ..... 3  
etc

3月定例会

坂井市

第68号

2023.5

# 令和5年度一般会計予算を議決!

## 総額 432億3,000万円 (前年度比 9.7%増)

### 主な重点施策予算 (★:新規 ☆:拡充)

(万円未満四捨五入)

#### みんなで未来につなぐまちづくり

☆移住定住推進事業	3,216万円
★結婚サポート事業	1億1,419万円
★企画事務事業 (政策クエスト)	575万円
寄附市民参画事業	8億4,750万円
★地方創生推進事業 (ブランディング推進)	2,100万円
財産管理事務事業 (旧中筋団地跡地造成)	2,906万円
★市政功労者表彰事業	150万円

#### 互いに思いやり支え合うまちづくり

一般介護予防活動支援事業 (フレイル予防)	321万円
子ども・子育て支援運営事業	238万円
★子どもの遊び場整備事業(調査費)	8万円
☆保育園等管理運営、私立保育所運営支援事業 (使用済みオムツ処分)	235万円
重層的支援体制整備事業	3億7,746万円

#### 学ぶ意欲を支えるまちづくり

学校給食管理事業 (学校給食費負担軽減)	1億9,711万円
スポーツ大会運営事業 (ふくい桜マラソン)	1,200万円
ワールドマスターズゲームズ支援事業	2,500万円
丸岡城国宝化推進事業	1,378万円

#### 自然と共生できるまちづくり

環境共生事業 (環境教育推進)	278万円
地球温暖化防止対策事業	918万円
☆一般廃棄物収集処理事業 (災害廃棄物処理計画)	300万円

#### 地域資源を活かし活力に満ちたまちづくり

★畜産経営支援事業 (若狭牛出荷拡大)	192万円
★シティセールス事業 (アンテナショップ) (音楽フェス)	3,413万円 7,500万円
★観光拠点整備事業 (丸岡城周辺整備) (東尋坊再整備) (海浜自然公園再整備)	10億6,658万円 4億9,693万円 2,000万円
地域商業活性化事業 (カイモンキャンペーン)	2,000万円

#### 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり

☆防災事業 (津波ハザードマップ)	1,000万円
★DX推進事業	913万円
☆次世代型地域交通導入推進事業	5,013万円
☆公園管理事業 (公園整備、長寿命化計画)	4,296万円
公営住宅ストック総合改善事業	11億4,225万円
道路橋りょう維持事業 (維持・除雪・長寿命化)	6億6,947万円
☆空き家等対策事業 道路改良事業 (市単・補助)	2,905万円 3億8,922万円

### 【市の予算規模】

会計	予算額	前年度比較増減	会計	予算額	前年度比較増減
一般会計	432億3,000万円	9.7%	水道事業会計	24億 630万円	0.3%
国民健康保険特別会計	82億 240万円	1.5%	公共下水道事業会計	50億8,500万円	△1.6%
後期高齢者医療特別会計	12億9,700万円	△0.9%	農業集落排水事業会計	5,110万円	1.4%
			病院事業会計	26億2,420万円	2.0%
			<b>総計</b>	<b>628億9,600万円</b>	<b>6.6%</b>

### Topics

## 高校生・市文協丸岡支部と意見交換をしました

### 丸岡高校 (令和5年1月19日)

県立丸岡高校の2年生と意見交換をしました。同校は「総合的な探求の時間」の一環として、生徒が個人で地域を活性化する方策を考えています。議員は、生徒たちのどのような企業や団体と協働すればよいか調査・研究している内容の発表を受け、アドバイスをを行いました。

食品ロスや経済の活性化、地域医療など生徒たちは身近で感じる素朴な疑問や自分自身の将来の目標などを各自のテーマとして調査し発表しており、大人が気づかないような問題点を高校生の視点で捉えていました。

議員からは、生徒それぞれの研究テーマ完成に向けての参考になればと思い、一つのテーマを多方向から考えることが重要であり、地域コミュニティに参加する機会を増やしてはどうかと、意見が出ました。



### 坂井市文化協会 丸岡支部 (令和5年1月20日)

高棕コミュニティセンターで坂井市文化協会 丸岡支部と文化振興やまちづくりをテーマに意見交換をしました。文化振興では、旧丸岡町議会の議場を改修した「たかむく古城ホール」の音響・照明の設備や文化祭の在り方などについて、まちづくりに関しては、丸岡城の魅力発信などをテーマにしました。

議員からは、文化活動の目的に応じてハートピア春江などの利用をお願いし、文化祭運営の在り方については今後議論集約をする必要があると意見が出ました。

まちづくりでは、城周辺整備基本計画を説明した上で、ご意見を伺いました。観光としての丸岡城を生かす大切さを共有できるなど、とても有意義な意見交換会となりました。



### 三国高校 (令和5年2月7日)

県立三国高校の2年生と意見交換をしました。議員は、生徒たちの「三高地域魅力化プロジェクト」の一環としてグループごとに取り組んだ地域の問題解決の提言発表を受け、アドバイスをを行いました。

外国人観光客をもてなす環境づくりやサンセットビーチのライトアップなど三国地区の魅力をどう生かすかということを経験者の目線で捉えており、若者が興味を示すまちを実現するためのアイデアや意見を聞くことができました。コロナ禍において行動制限される中で高校生時代を過ごした生徒たちにとって、とても有意義な学習内容だったと思います。

今回の意見交換会を通じてまちづくりや市政に興味を持ってもらえたらと思います。



## 総務常任委員会報告

### 主な質疑内容

#### 総務部

- 問** 移動投票所の場所の選定理由は。
- 答** 若者の投票率アップを目的に、サカイドライビングスクールと、えちぜん鉄道三国駅の2カ所を選定した。
- 問** ハピネス応援券の締め切りが12月20日で、1月以降に結婚された人は翌年度対応になり待たされるのはなぜか。
- 答** 金額が10万円なので、年度内の事業と考えると、2カ月程度の使用期間を見込んで有効期限を2月末にしている。令和5年度も同様だが、交付対象者の意見も聴いて考えていきたい。

#### 財務部

- 問** 令和5年度当初予算における一般財源の令和4年度との比較は。
- 答** 臨時財政対策債を加えた額は5億4,260万円で2.2%の増となっている。市税の伸びと県の交付金の増額を主な要因としている。
- 問** 春江町中筋団地の跡地分譲の一般競争入札結果は。
- 答** 12区画中3区画が個人、残り9区画を不動産会社が落札した。

#### 総合政策部

- 問** デジタル技術の専門家として企業の社員を一定期間受け入れるが、どのくらいの期間か。
- 答** 総務省の地域活性化起業者制度を活用するので、3年間の受け入れを考えている。
- 問** 坂井市区長会連合会発足に向けての状況は。
- 答** 令和5年5月に設立総会を予定しており、代

議員20人で構成、会長をはじめとした役員は三国、丸岡、春江、坂井それぞれの地区から1年交代で選出する案を提示している。

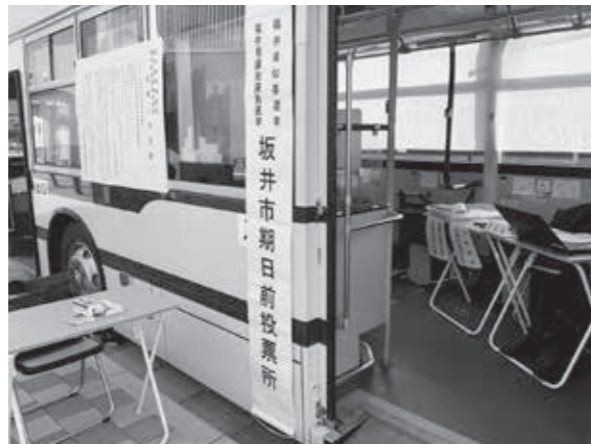
### 請願・陳情

陳情第1号	直ちに特急乗り入れ工事を中止し、北陸新幹線が大阪へ延伸するまで、特急「サンダーバード」[しらさぎ]を、現行のまま存続させるよう、国に対する意見書を提出することを求める陳情	不採択
-------	---	-----

※意見陳述者を招致し説明を受け審査

#### <主な意見>

- 特急を存続すると、沿線自治体の財政負担が大きくなり、また経費の増大によって、運賃負担増にもなる。
- 大阪までの着工にいつ入るか分からない状況が続けば、福井県内の経済への打撃が大きく長く続くことになるため、国の責任でJRに指導することが必要である。



▲令和5年4月4日に開設された移動期日前投票所（三国駅前）

## 予算特別委員会

～2月24日・27日・28日、3月22日 開催～

本委員会では、令和4年度補正予算および令和5年度当初予算を4回にわたり審査しました。



### 主な質疑と答弁

#### 【結婚サポート事業】

**問** 新しく新設された2つの事業の内容は。

**答**

新婚世帯応援事業について、39歳以下の夫婦の婚姻に伴う住宅取得、リフォーム、賃貸住宅の費用に対し補助を行う。

結婚応援企画プロジェクト事業について、出会いから結婚へつなげる企画、新婚生活を応援するアイデアを募集し、採択されたアイデアについて事業化を行う。

#### 【部活動地域移行事業】

**問** コーディネーターの確保は。

**答**

総合コーディネーターという名称で市で1名配置する予定である。移行期には対象部活の生徒や保護者へのガイダンスなどが必要であり、学校との連絡調整等が重要になってくるため、教職員のOBを充てる予定である。

#### 【JR春江駅周辺整備事業】

**問** 周辺計画の範囲は。

**答**

平成25年に作成したJR春江駅周辺整備基本計画を基本とし、国の補助制度の制限も考慮しながら、計画的に範囲を決めていきたい。

#### 【品川区連携事業】

**問** 拡充となっている理由は。

**答**

これまで坂井市産の新米を品川区内の小学校1校に提供してきたが、子どもたちに好評で、品川区からの依頼もあり、全小学校、児童約2万人に提供することとなったため。

#### 【一般廃棄物収集処理事業】

**問** ごみ組成調査結果を受けて令和5年度の取り組みは。

**答**

紙類は減少し、食品廃棄物およびプラスチック類は増加傾向であったため、廃棄プラスチック類を減少させる施策に着手していきたい。

#### 【地方創生推進事業】

**問** 令和4年度より増額の理由は。

**答**

若者を対象とした、Uターンを考えるきっかけをつくるための「ふるさと同窓会助成事業補助金」や、本市ゆかりの著名人をPR大使に任命するなど、市のPR強化を図るための「ブランディング推進事業」などの新規事業によるものである。

#### 【コンビニ交付サービス事業】

**問** コンビニ交付手数料を100円引き下げたが、今後どのような効果を期待するか。

**答**

コンビニ交付の利用が増えることによって、市民がマイナンバーカードを活用するきっかけとなり、「書かない窓口、行かなくてもよい窓口」といったDXの推進、行政事務の効率化につながるものと期待している。

## 産業建設常任委員会報告

### 主な質疑内容

#### 産業政策部

**問** ゆりの里公園内の飲食テナント退去後の運営方針・運営計画・リニューアルオープンのスケジュールは。

**答** 新しい指定管理者には一体的な管理を依頼し、飲食テナントは一つの業態に限定したのではなく、飲食店を経営したいと考えている若い人や6次産業に関心のある人など、チャレンジできるキッチンとしても活用できるよう9月中のリニューアルオープンを目指す。

**問** 鳥インフルエンザに対する市内養鶏場の取り組み対策は。

**答** 県、市や関係機関とともに対策会議と机上訓練や、実際に鳥の体液を採取した実地検査の訓練を実施した。市内の採卵養鶏場では、採卵も順調で需要にも対応できている。

**問** 三国港市場振興事業の事業効果は。

**答** 朝市の物販コーナーでは、水産物や地元産のコシヒカリをはじめ、甘えびや味噌を使用したご飯とお味噌汁などを提供し、新たなにぎわいの場となった。地元小売店の新たな販路の場として定着し、地域経済の活性化に大きく寄与している。

**問** 本市の北陸新幹線敦賀延伸開業を見据えた入込観光客数と観光消費単価の拡充施策は。

**答** 通過型観光から滞在型観光への転換が必要であり、観光資源の整備や、宿泊者受け入れ数の拡充、市内観光地を回遊できる二次交通の取り組みを強化する。

**問** キッチンカー等導入支援事業の事業効果は。

**答** 新型コロナウイルス感染症を踏まえた新しい生活様式に対応するため、キッチンカーなどを導入し、販路拡大や業種の転換を図る市内の中小企業者を支援するための事業であり、申請のあった13事業者全てを採択し、車両などの導入を支援できた。

#### 建設部

**問** 市営住宅の長寿命化、集約化の進捗状況は。

**答** 公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和12年度目標戸数480戸を目指し、現在愛宕団地5号棟の新築工事を進めている。

**問** 県道・市道の消雪工事計画は。

**答** 県道勝山丸岡線のほかに2路線を県に要望している。市道の消雪整備計画は4カ所程度の水源調査を予定し、今後県の消雪整備と併せて、優先順位を決めて事業を進める。

**問** 令和5年度に向けての除雪計画の課題は。

**答** 除雪オペレーターの人材不足と後継者不足が課題であるため、確保のための支援制度を周知し、体制の維持、人材確保・育成に取り組む。



▲ 新築移転した坂井市アンテナショップ「KINENO」(品川区)

## 教育民生常任委員会報告

### 主な質疑内容

#### 三国病院

**問** 新型コロナ病床確保交付金の見通しは。

**答** 交付期限が令和5年3月末から令和5年9月末まで延長となったが、5月8日以降は単価が半分になるなどの変更がある。

#### 教育委員会

**問** 小中学校における不登校の推移と、新型コロナの影響は。

**答** 令和4年度は増加傾向にあるが、新型コロナの影響によるものかは断定できない。

**問** 地元の食文化を学ぶ機会はあるか。

**答** 給食に地場産の食材や春江の越前白茎ごぼうや三国のラッキョウを使用しており、家庭科も含め学ぶ機会がある。

**問** 通学路の危険箇所の解消は。

**答** 都市計画課や関係機関と連携して安全点検しており、危険箇所は年々減っている。

#### 健康福祉部

**問** 民生委員・児童委員による、避難行動要支援者の個別避難計画作成における負担軽減はできないか。

**答** 職員も寄り添いながら、ケアマネジャーや民生委員とともに取り組んでいきたい。

**問** 新体制になる総合相談の体制は。

**答** 福祉総合相談課で引き続き、包括的な支援体制の整備と推進に取り組み、他機関協働で支援していく。また、関係機関や地域の事業所とも連携して、相談しやすい窓口づくりに努める。

#### 生活環境部

**問** 坂井市の子どもの出生数は。

**答** 令和4年の出生数は569人である。令和3年

と比較すると1.4%減で、5年前と比較すると6.6%減と、徐々に減少している。

**問** 新型コロナウイルスの治療費が個人負担となった場合の国保会計への影響は。

**答** 県からの療養給付費の交付金が担保されているため、単年度収支では直接的な影響はないと捉えている。

**問** 資源ゴミの分別収集が行われているが、最終処分はどのようになっているか。

**答** 分別した種類により買い取り価格が決まっているため、清掃センター受け入れ時に厳しいチェックを行い、処理業者が引き取り再資源化している。

### 陳情

陳情第2号	保育士配置基準改善を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択
-------	----------------------------	-----

#### <主な意見>

- 保育基準、配置基準の見直しは当然のことであるため、国に上げることは大切である。
- 基準を変えても保育士の処遇改善がなければ保育士が集まらない。同時に処遇改善も求め、その上で人材確保をする必要がある。



▲ 全戸配布されている「ごみ分別の手引き」

# 代表質問

## 創政会

政調副会長 前川 徹



### 魅力ある移住定住の推進策は

**問** 移住定住人口の目標値とターゲット、目玉となる施策は何か。

**答** 年間100人を目標に、若者や子育て世代を重点的に支援する。結婚応援日本一プロジェクトを展開するとともに、新婚・移住定住・多世帯同居などを対象に住宅支援、空き家の取得・リフォーム支援を大幅に拡充する。

### 北陸新幹線開業の観光対策は

**問** 二次交通の整備および、観光地の受け入れ環境の整備は。

**答** JR福井駅、芦原温泉駅から観光地への路線バス増強について協議している。

## 政友会

政調会長 三宅小百合



### 池田市長のこの一年は

**問** 池田市長の一年を振り返った所感と今後の市政方針は。

**答** 就任当初はコロナ禍だったが、5月から三国祭や地域の祭りが再開され、地域のつながりを感じた。夏に大雨、冬に雪も降り、また三国町と丸岡町で大きな火災があったことから、令和5年度は危機管理の体制を強化していく。

### 北陸新幹線開業に向けて

**問** 北陸新幹線敦賀延伸開業に向けた本市の取り組みは。

**答** 坂井市アンテナショップの開業や龍翔博物館のオープン、そして東尋坊の整備や周辺にある海浜公園の再整備にも着手し、丸岡城周辺の整備も行っていく。

大型バスの待機所を含む観光地の駐車場の整備、公衆トイレの改修を進める。

### 農林水産業の経営強化に向けて

**問** 農畜産物や園芸作物の販路拡大および、三国港市場の振興策は。

**答** ふるさと納税の返礼品として取り扱うほか、品川区のアンテナショップへの出品など支援していきたい。三国港市場周辺再整備構想を早期に実現するとともに、駅前で開催される朝市、市場で行われる夕方の競りのにぎわいを創出していく。



▲新設された移住定住推進課(市役所4階)

### 民間事業者による三国湊エリア

**問** 開発事業における支援策は。

**答** まちなか駐車場の整備や空き家を活用した店舗整備の拡充に加え、多方面で支援をしていく。

### 福井空港の利用促進は

**問** 施設の老朽化対策は。

**答** 県において新たな支援制度を6月補正に向けて強く要望している。

### 高校生との意見交換会のなかで

**問** 夜の波をライトアップする提案があつたが実現できないか。

**答** 秋冬に人を呼び込むことができると、本市でもナイトタイムエコノミーの創出に取り組みたい。



▲老朽化対策が望まれる福井空港ビル

※ナイトタイムエコノミー…夜間に行われる観光や娯楽などの経済活動のこと。

## 創政会

政調会長 佐藤 寛治



### 北陸デジタルものづくりセンター開所に伴う市の考えは

**問** 地元企業との連携と、センターに期待することは。

**答** 業務内容が具体化されていく中で、市の商工会、事業所と連携をとっていきたい。

新産業の創出育成、地域の経済活性化、さらには産学官連携、人材育成により、本市への移住定住が促進されると期待する。

### 稼げる産業の創出に向けて

**問** 「さかいブーム」を起こす機運の醸成と、中小企業の支援策は。

**答** 新幹線開業が100年に一度のチャンスと捉え、アンテナショップ

## 志政会

会計 上坂 健司



### 市政運営は

**問** 今年に懸ける思いを込めた漢字一文字と理由は。

**答** うさぎ年や北陸新幹線開業1年前を鑑み、飛躍の年と考え、「飛」。

**問** 物価高騰の今後の支援は。

**答** 市民や商工会など多くの声を傾聴し、さまざまな対策を検討する。

### 少子化対策は

**問** 0〜2歳児の保育無償化は。無償化は2億4600万円の財政負担で、市単独では課題がある。

**問** 「結婚応援日本一」を宣言する具体的な計画は。

**答** 結婚応援課を新設し、結婚応援のアイデアを公募する。6月18日に結果発表と併せてフォーラムを開き「結婚応援都市宣言」を行う。

プを首都圏の拠点として積極的かつ戦略的に情報を発信していく。中小企業には設備投資、経営革新への支援を創設するとともに、新規創業の支援も拡充する。

### 持続可能な魅力ある都市計画を

**問** 本市の都市計画の考えと、用途区域改定の方針性は。

**答** 空き家の増加やインフラの維持管理費の増大などが今後さらに深刻化することから、4つの市街地を中心とした、コンパクトなまちづくりを進めていく。必要が確認された場合は、用途地域の見直しもしていく。

### 市職員の人材確保は

**問** 公務員の定年65歳引き上げに伴う採用方針は。

**答** 令和5年度から令和13年度までの間、段階的に引き上げることから、2年ごとに定年退職者が発生しない状態になる。2年間で採用数の平準化を図ることを基本に、職種によっては柔軟に対応する。

### 道路の維持、修繕対策は

**問** 市公式LINEから道路損傷報告などができるサービスの構築は。

**答** 通報オプションの機能増設を検討する。

### 新幹線開業を見据え、観光地のブラッシュアップを

**問** 観光地との二次交通の整備は。県や交通事業者と路線バスなどの協議を進め強化を図っていく。

### 部活動の地域移行は

**問** 部活動地域移行の拠点校に関する考えは。

**答** 部員が少なく継続が難しい部活動に対し、活動場所を拠点化して合同での活動を推進したい。



▲坂井市都市宣言モニュメント



**問** リゾート型フェスのモデル地区として、GREEN FLASH FESの定着、継続を推進すべきと考えるが、市の考えはどうか。

**答** 今回のフレンドシップ大会にも多くの外国人がエントリーしており、今後のスポーツツーリズムによるインバウンドの拡大といった面においても非常に期待が持てるものとする。



▲ ディスクゴルフ世界大会の案内チラシ(令和5年5月に開催)

コース整備にあたっては、コースレイアウトの見直しも含め、日本海側唯一のディスクゴルフコースでもあり、海浜自然公園全体が魅力あるものとなっていくよう検討していきたいと考える。

コース整備にあたっては、コースレイアウトの見直しも含め、日本海側唯一のディスクゴルフコースでもあり、海浜自然公園全体が魅力あるものとなっていくよう検討していきたいと考える。

**問** ディスクゴルフ世界大会開催を記念し、その聖地として、坂井市海浜自然公園の整備計画の中に、ディスクゴルフのコースを残すべきと考えるが、市の考えはどうか。



鍋嶋 邦広

音楽フェスは、音楽を通じてさまざまな地域資源の魅力を発信し、都市部では体験できない感動や驚き、発見、交流などを参加者全員で楽しんでもらうことを目的としている。

音楽フェスは、音楽を通じてさまざまな地域資源の魅力を発信し、都市部では体験できない感動や驚き、発見、交流などを参加者全員で楽しんでもらうことを目的としている。

市政のことが知りたい!

一般質問

3月10日、13日の2日間にわたり、10人の議員による一般質問が行われました。ここではその一部を掲載しています。全編については後日議会ホームページに掲載される会議録、YouTube(チャンネル名・福井県坂井市議会)でご覧ください。この文章は各議員が作成しています。

議員氏名	通告内容	ページ
辻 人志	(1) 防犯カメラ設置補助事業の創設を (2) 市有財産の有効活用について	11
鍋嶋 邦広	(1) 未来志向の空き家対策、空き家・空き店舗活用および既存商業施設のリニューアル支援策について (2) ディスクゴルフ世界大会および『GREEN FLASH FES』のレガシーについて (3) ヤングケアラーへの支援事業について (4) 令和4年度中に寄附市民参画制度で採択された各プロジェクトについて	12
岡部 恭典	(1) 農業・農村の現状と課題について	12
伊藤 宏実	(1) アンテナショップについて (2) 危機管理対策課の設置について	13
廣瀬 陽子	(1) 不登校の取り組みについて	13

議員氏名	通告内容	ページ
伊藤 聖一	(1) 県の福井空港利用案について本市はどのように受け止めているのか (2) 県の補助事業への本市の協調補助金の在り方について	14
畑野麻美子	(1) 「結婚応援日本一のまち」宣言において、LGBTQ、ジェンダーフリーなど、多様性の施策も必要 (2) 明章小学校改修、給食用リフトを整備すべき (3) たかむく古城ホールの音響、照明の改善を	14
永井 純一	(1) 移住・定住、結婚応援について (2) ミライロID導入について (3) 安心で安全な子育て環境の整備について	15
戸板 進	(1) 高齢者対策について	15
後藤 寿和	(1) 教育DX推進について	16

防犯カメラ設置補助事業の創設を

**問** 地域や家庭に防犯カメラを設置することに、市の見解は。

**答** 犯罪抑止や防止、事件の解決に有効であるとともに、住民に安心感を与えるものとして認知されてきている。

特に、地域の人々の目が届かない場所での見守りに有効であると考えている。

**問** 一定の基準や条件を設けた上で、防犯カメラを設置する行政区や家庭に対して、機器の購入・設置に掛かる費用の補助を行うはどうか。

**答** 昨年実施したさかい未来創造座談会においても、いくつかの地区から防犯カメラ設置費用の補助を求める意見があった。

今後、県による支援の動向を注視しながら、本市において防犯カメラ設置の支援について前向きに検討したい。

市有財産の有効活用を

**問** 遊休化している市有財産への対



▲公園のトイレに設置された防犯カメラ

**答** まちづくりで利用可能な市有財産であるとか、地域の文化的資源となり得る市有財産については、地域住民の意見を幅広く取り入れながら、関係部署との情報共有を行う有効活用を努めたい。



辻 人志

農業・農村の現状と課題

**問** 農業者の労働の軽減と作業効率および収益を上げるためには、スマート農業の普及が効果的であるか。

**答** 複数の農業者が共同で購入する”地域みんなで使うスマート農機“のための支援策を構築してはどうか。

令和3年度より寄附市民参画事業を活用し、スマート農業機器の導入に対し補助を行っている。

補助対象事業者は、集落営農組織および認定農業者となっており、複数の農業者が共同で機械を導入することへの支援は難しい。

**問** 集落営農組織へのアプローチと支援策は。

**答** 農業法人や認定農業者と同じように、集落営農組織に対して、さまざまな事業の中で個々の相談に応じながら、農業者の負担を少しでも軽減するため、補助率の高い事業になるよう検討を行っている。

**問** 土地改良事業における生産対策、経営対策を含めた総合的な支援策は。



岡部 恭典

**答** 食料・農業・農村基本法の中で食料の自給率を上げることは大切なことである。

生産を支える基盤整備の中で、現場にあった土地改良事業の施行のあり方、それに見合う補助事業のマッチングなど、できるだけ地元負担にならないようなものを選択していきたい。



▲ドローンを活用したスマート農業

アンテナショップの準備状況について問う

問 愛称を募集し2月に公表と聞いていたがどうなっているのか。

答 品川区在住、在勤、在学の人を対象に募集し、260件の応募があった。

問 既に決定しているが、商標登録手続き中であるため、オープン式典の中で発表していきたい。

答 店舗の準備や人材育成の進捗はどうなっているのか。

問 工事は令和5年3月8日に完成した。

答 また、人材育成も研修などを予定しており遅れはない。

問 式典の概要について問う。

答 品川区長を始め、知事、県内選出の国会議員も参列する予定となっている。

機構改革について問う

問 危機管理対策課の設置、危機管理対策監の配置など、市民の安全・安心に向け積極的な姿勢だが、設置の理由について問う。

答 近年、全国各地で災害が発生しており、市民の安全を守る意味で



▲準備が整ったアンテナショップ(品川区)



伊藤 宏実

問 体制の強化が必要と判断した。対策が必要な危機の概念について問う。

答 市民の身体や財産を脅かす自然災害に対応することを基本とし、自然災害の他に大規模火災、武力攻撃、感染症、サイバーテロなど多種多様なものがある。業務範囲についても体系的な整備が必要になると考えている。

県の福井空港利用案への市の考えは

問 福井空港の小型機受け入れ増のための機能強化の要望がある反面、県議会では富裕層をターゲットにした福井空港の利用拡大に対しての慎重論も出ている。

答 空港が立地する自治体としての様に考えているのか。

問 多様な形態の小型機による観光やビジネスを中心としたスポットの利用促進を注視している。

答 さらに、インバウンド向けプライベートジェット機の受け入れの検討など、新たな利用層の獲得に大きな期待をしている。

問 また、機体整備工場など将来的な雇用創出などにも期待が持てるかと考えている。

問 今回の空港利用案には期待もたくさんあるが、周辺地域で暮らす人たちにも空港があつて良かったと思ってもらえるよう自治体として努力すべきと思うが。

答 新たな時代にふさわしい空港の将来像を考え、地元理解が得られるよう丁寧に進めていくように県に申し入れる。



▲福井空港周辺(空撮)



伊藤 聖一

県の補助事業への坂井市の協調補助の考え方は

問 県補助への市の上積み補助の考えに、県の補助対象外の部分に横出し補助を考へられないのか。

答 県の補助対象外経費を市の補助適用対象とすることは、国や県の方針、意図との食い違いが生じるので、補助金交付の妥当性の観点から慎重に検討する必要がある。

問 補助金の範囲内での仕組みは考へられないのか。

答 横出し補助となると、別途市単独補助の要綱が必要となり、難しいと考へる。

不登校への取り組みは

問 不登校支援員は何名確保し、どのような職務を行っているのか。

答 令和5年度はモデル校として中学校1校に支援員1名の配置を予定している。

問 相談室に通う児童・生徒への学習支援と相談、長期欠席している児童・生徒の家庭訪問、ケース会議への参加など、状況に応じた支援を行う。

問 オンラインを活用し、不登校の児童・生徒へ学習指導員が学習支援を行ったり、スクールカウンセラーが相談対応を行う自治体があるが、本市でのオンラインを活用した学習指導はどのように行われているのか。

答 令和3年度から1人1台タブレットで授業を実施し、感染症や災害の発生など、やむを得ず学校に登校できない場合のオンライン授業に取り組んできた。

問 オンライン授業の活用を含め、不登校児童・生徒のニーズを保護者と連携しながら学びを支援したい。



廣瀬 陽子

問 福祉との連携を含め、不登校児童・生徒の家族に対するサポートはどのように行っているのか。

答 スクールカウンセラーなどを活用し、児童・生徒や保護者と面談し、状況や対応を学校全体で情報共有、支援している。

問 福祉サービスが必要な場合はソーシャルワーカーを活用し、医療や福祉など、学校や関係機関との支援体制を整えている。



▲学校で1人1台貸与されているタブレット端末

「結婚応援日本一」のまち宣言」LGBTQ、ジェンダーフリーなど多様性の施策も必要

問 令和5年度の大きな柱に結婚応援サポート事業があり、担当課の名称が男女共同参画推進室から結婚応援課になる。

問 宣言をするにあたり、パートナーシップ制度導入、同性婚、選択的夫婦別姓制度にも取り組むべきでは。

答 結婚を望んでいる人を応援している。

問 パートナーシップ制度導入に向けては検討を行っている。

答 同性婚、選択的夫婦別姓制度については国の動向を注視している。

明章小学校に給食用リフトを

問 今回の改修でランチルームをなくしたことにより、給食を子どもたちが階段で各教室に運ぶこととなった。

答 危険が予想されるため、給食用リフトを整備するべきでは。

問 運搬の際には、職員が児童を見守り、または運搬するなど、安全面には十分配慮しており、今後も適切な安全管理に努めていく。



▲新設された結婚応援課(市役所4階)



畑野麻美子

たかむく古城ホールの音響、照明の改善を

問 旧丸岡町役場の4階議場を改修した古城ホールは、改修当時から、音響、照明設備が不十分であるため、改善するべきでは。

答 設備や照明器具に関しては、定期的にメンテナンスをしている。不具合が指摘されたときは、適宜修繕をしている。



移住・定住のために  
奨学金返還制度の充実を

**問** 奨学金の代理返還制度を導入する企業に対し、坂井市からの支援制度を創設して、学生と企業と地域の活性化を図ることはできないか。

**答** 企業による奨学金代理返還制度は、学生、企業双方に社会保険料の負担軽減など一定のメリットがあるため、市内の企業に周知していきたい。

**問** 企業が行う代理返還制度に該当しない自営業、農業者、起業家などに對して、坂井市独自の返還制度を創設する考えは。

**答** 本市の奨学金返還支援事業は寄附市民参画事業のメニューとして実施している。

**問** 令和5年度に事業期限を迎えるため、本市に定住し、地元企業への若者の就職を推進する奨学金代理返還支援制度に関して、改めて検討する。

教育DXの取り組みで  
学びにも新しい変革を

**問** GIGAスクールの進捗状況は。

**答** 令和3年度から全ての児童・生徒に、1人1台タブレット端末を活用した取り組みを進めている。

**問** 令和5年度からは校務支援システムの運用を開始して、教職員の業務の効率化を図り、より一層教育DXの推進を行っていく。

**答** 令和5年度からは校務支援システムを運用を開始して、教職員の業務の効率化を図り、より一層教育DXの推進を行っていく。

**問** 不登校生徒に対するタブレットを活用した学習支援はどのように行っているのか。

**答** 教室と家庭をつないでオンライン授業を実施している。今後は児童・生徒の要望なども踏まえ、保護者とも連携しながら、タブレットを通じた学習支援や双方のやり取りを通じてつながりを築くことで、自立支援を行っていききたい。



▲ ICTを活用した英語授業(三国中学校)



永井 純一

ミライロID導入を

**問** 障がい者の移動や暮らしの利便性向上を推進するため、ミライロIDの導入を求める。

**答** 現在、導入に向けて協議、検討している。

**問** まずは市の施設や民間施設に案内して登録を促し、主な施設の登録が完了した後、障がい者へ登録、利用を促していく。



▲ デジタル障害者手帳アプリ「ミライロID」(ホームページから引用)



後藤 寿和

**問** コミュニケーション力や自身で考える力を伸ばす教育も必要と考えるが。

**答** 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んでいる。

**問** また、子ども同士の協働や教職員・地域の人の対話などを大切にしながら、自分の考えを深めて広げていけるよう進めていきたい。

広域連合・一部事務組合議会報告

坂井地区広域連合

坂井市とあわら市で構成。介護保険、さかいクリーンセンター、代官山斎苑墓地に関する事業を行う。

- 令和4年12月:第75回臨時会
- 令和4年度一般会計補正予算(第2号) 可決
- 令和4年度介護保険特別会計補正予算(第2号) 可決

福井県後期高齢者医療広域連合

県内すべての市町で構成。被保険者の資格の管理や保険料の決定、医療の給付などに関する事務を行う。

- 令和4年11月:第2回定例会
  - 副広域連合長の選任につき議会の同意を求めることについて 同意
  - 令和3年度一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定 認定
- 他2件を同意、3件を可決

嶺北消防組合

- 坂井市とあわら市で構成。
- 令和4年11月:第4回臨時会
  - 令和3年度一般会計歳入歳出決算認定 認定
  - 令和4年度一般会計補正予算(第1号) 可決
- 他3件を可決

福井坂井地区広域市町村圏事務組合

坂井市・福井市・あわら市・永平寺町で構成。主に清掃センター、YONETSU-KANささおかの運営、電子計算組織(福井市を除く)の共同利用を行う。

- 令和4年11月:第185回定例会
  - 令和3年度一般会計歳入歳出決算の認定 認定
  - 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度一般会計補正予算) 承認
- 他1件を可決

越前三国競艇企業団

坂井市と越前市で構成。競艇事業の運営を行う。

- 令和4年12月:第4回臨時会
  - 特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例 可決
  - 令和4年度モーターボート競走事業会計補正予算(第1号) 可決
- 他1件を同意

五領川公共下水道事務組合

坂井市と永平寺町で構成。九頭竜川廃川敷およびその周辺の区域に係る公共下水道の設置、修繕、その他の管理に関する事務を行う。

- 令和4年12月:第116回定例会
  - 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 可決
  - 五領川公共下水道事業会計補正予算第1号 可決
- 他1件を可決

高齢者対策を

**問** 市長は介護職不足について、資格取得の支援、キャリアアップ促進、離職防止や定着に努めると述べているが、具体的な対策は。

**答** 施設に勤務している人を対象に、介護職の初任者研修や介護支援専門員などの資格取得者に5万円、介護福祉士や介護支援専門員などの取得者に8万円の奨励金を支給する。

**問** 市長は、福井大学と連携したフレイル予防教室を実施すると述べているが、見解を伺う。

**答** 福井大学教授の監修のもと、オンラインでの遠隔指導と健康運動指導士による現地指導を合わせた体操教室で、週1回1年間、3カ月ごとに体力測定を挟みながら実施する。

**問** 住民主体の活動を通じた高齢者の社会参加、介護予防を推進するとされているが、どのように事業を展開するのか。

**答** フレイルサポーター活動については、従来の活動内容の見直しと改善に向け関係者などと検討を重ねている。



▲ 市内介護施設



戸板 進

また、フレイルサポーター自ら地元地域での出前フレイルチェックを実施するなど、自主的な活動を始める。

さらに、福井大学と共同で事業に取り組み中、ICTを活用した遠隔指導を取り入れるなど、新たな事業と従来のフレイル予防事業を併用して実施する。

あなたの写真で、坂井市の魅力を伝えてみませんか？  
議会広報の表紙写真を大募集！

発行部数約3万部、市内全世帯に配布される議会広報紙の表紙写真を募集します。発行月は、5月、8月、11月、2月です。季節感あふれる、あなたが撮影した奇跡の1枚をお待ちしています。

- 応募資格** 市内在住、または在勤・在学している人  
**応募期間** 希望掲載月の前月第1日曜日まで  
**応募要件** ・市内で撮影したもの（概ね1年以内で未発表のもの）  
 ・写真は、縦長で撮影された3MB以上の画像データ（JPG、JPEG形式等）  
**注意事項** ・応募者以外に被写体となっている人の承諾を必ず得てください。承諾を得ていなかった場合のクレーム・トラブルなどについては、一切の責任を負いかねます。なお、個人の所有物に関しても、同様とします。  
 ・応募された写真は、無償で市議会が使用することに承諾したものとします。また、サイズ調整等のため加工を行うことがあります。  
 ・選考は市議会広報編集委員会で行います。  
 なお、審査内容についてはお答えできません。  
**応募方法** ①撮影者の氏名（掲載時に使用、ペンネーム可）、②住所、③電話番号、④掲載希望月、⑤撮影年月、⑥撮影場所、⑦撮影者のコメントを記入し、写真データを添付して、メールで下記アドレスまで送付してください。  
**問い合わせ** 議会事務局 TEL：0776-50-3001  
 MAIL：gikai.fukui.sakai@gmail.com

今号の表紙

今号の表紙は「みー」さんの撮影作品です。



**撮影場所**  
三国町  
汐見公園

**コメント**  
来年は届くかな？

たくさんのご応募、ありがとうございました。



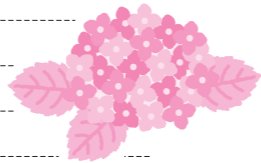
Check!

スマートフォンでこのバーコードを読み込むと、宛先が入った状態でメールアプリが起動します。

議事を傍聴してみませんか

★6月定例会会期日程（予定） ※ 日程は、変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

6月9日(金)10時～	本会議(行政報告・議案説明など)
6月19日(月)・20日(火)・21日(水)10時～	本会議(一般質問)
23日(金)10時～	産業建設常任委員会
26日(月)10時～	教育民生常任委員会
27日(火)10時～	総務常任委員会
7月3日(月)10時～	本会議(委員長報告・採決など)



編集後記

坂井平野に、黄金色輝く麦の穂を揺らす風が吹く季節となりました。  
 議員になり一年が過ぎました。新しい出会いや出来事、あつという間の一年でした。  
 先日のWBCでは、侍ジャパンがアメリカを下し、3大会ぶり3回目の優勝を果たしました。  
 連日、試合や関連ニュースが報道され、その中でも大谷翔平選手が、決勝のアメリカ戦を前に「憧れるのはやめましょう」とスピーチで、尊敬しながらも相手を超えていこうとする思いを語りました。  
 試合終了後も相手へのリスペクトを語るスポーツマンシップが印象的でした。  
 私も憧れや尊敬、緊張する機会は多いですが、それに気負わず引き続き頑張りたいと思います。  
 (廣瀬)

議会報告会を開催します



3月定例会の報告と意見交換会を行います。議会や市政に対する皆さまのご意見をお聞かせください。

住所に関係なく、どの会場でも参加できます。皆さまの参加をお待ちしています。

なお、内容の変更または開催を中止する際は議会のホームページにてお知らせいたしますので、あらかじめご了承ください。

開催日時	会場		
5月30日(火) 午後7時～	竹田コミュニティセンター 2階 集会室	丸岡町山竹田119-3	67-2543
	大石コミュニティセンター 2階 会議室1	春江町上小森6-12	72-0002
5月31日(水) 午後7時～	新保コミュニティセンター 1階 ホール	三国町新保37-1-23	82-0355
	磯部コミュニティセンター 1階 小ホール	丸岡町下安田19-15	66-7430
	大関コミュニティセンター 2階 研修室	坂井町東12-5-1	72-1957

議員とお話しませんか？

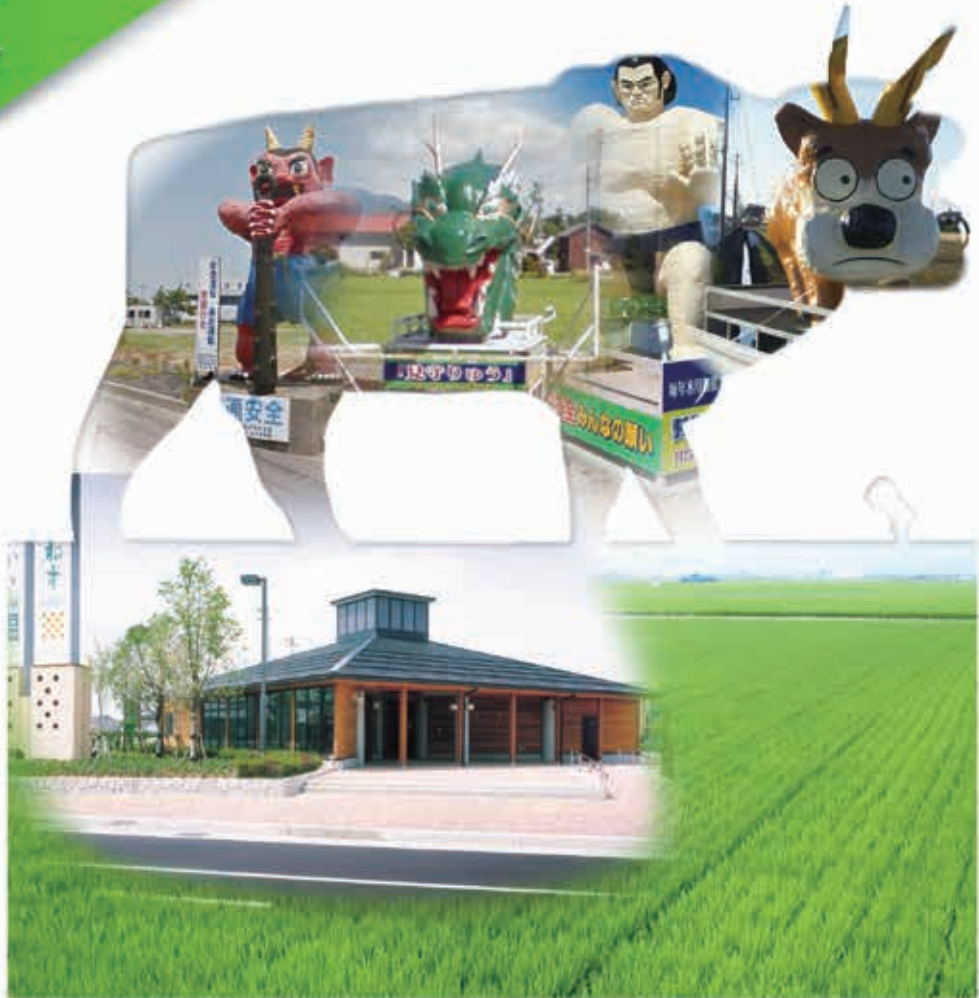
議会との意見交換会を希望する団体を募集しています

本市議会では議会基本条例に基づき、議員の政策立案能力の強化および拡大を図るため、さまざまな団体との意見交換会を実施しています。つきましては、下記のとおり意見交換会を希望する団体を募集します。



- 対象**  
市民グループ、自治会、まちづくり協議会、各種組合、企業など市内に所在し活動する団体
- 開催日時**  
応募団体の希望する日時をもとに、協議の上決定します。(原則として議会の閉会中に開催します。)
- 開催場所**  
応募団体の希望する会場で開催します。(会場については応募団体での確保をお願いします。)
- 意見交換会の内容**  
申込書に記載されたテーマに基づき意見交換会を行います。(時間はおおむね1時間30分までとします。)
- 参加する議員**  
議会報告委員を中心に、テーマ・地域・規模などを鑑みて選出します。
- 応募方法**  
申込書に必要事項を記載して議会事務局へご提出ください。FAX・メールでもお受けいたします。様式は本市議会のホームページに掲載してあります。
- その他**
  - 開催の可否については議会報告委員会で協議し決定します。応募されたテーマの内容、時期によっては、お受けできない場合がありますので予めご了承ください。
  - 開催方法などの詳細については、議会報告委員会と応募団体で協議させていただきます。
  - 開催された意見交換会の内容は、後日議会だよりや本市議会ホームページなどで記事にさせていただきます。

# 議会 を開きます



## 坂井市議会 令和5年6月 第3回定例会 6/9(金) ~ 7/3(月) 開催予定

6月 9日(金) 本会議(初日)

6月19日(月) 一般質問(1日目)

6月20日(火) 一般質問(2日目)

6月21日(水) 一般質問(3日目)

6月23日(金) 産業建設常任委員会

6月26日(月) 教育民生常任委員会

6月27日(火) 総務常任委員会

7月 3日(月) 本会議(最終日)

・日程については市議会ホームページでもご覧いただけます  
・各議員の一般質問については後日YouTubeにて配信されます

※ 日程は、変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください

問合せ先 坂井市議会事務局 TEL 0776-50-3001



▲議会ホームページ



▲YouTubeチャンネル